

子どもたちを育てる 「学びの場」

宮守小五年生の子どもたちが触れ合った
たくさんの人たちや広大な自然は、
新しい発見や感動を与えてくれました。
私たちが住む遠野には、子どもたちを
はぐくむ風土や土壌が受け継がれています。

学校にはない体験で、
何でもチャレンジする子に



宮守小五年生担任
千葉 鈴華先生

5年生の子どもたちは、男女の
仲がとても良く、何でも協力
して取り組むクラスです。ふるさと
子ども夢学校の4日間で、子ども
たち同士が協力し合って、いろんな困
難を乗り越えていたことを受け入れ
農家の人たちから聞き、とてもうれ
しく感じました。

ふるさと子ども夢学校の実施に当
たっては、農家や地域の人たちとの
かわりの中で、さまざまなものを
感じる「人との触れ合い」を重点に置
きました。普通の学校とは違
う、それぞれが宿泊した農家
のルールに合わせて、子ども
たちも過ごしていました。

また、農家の人たちから
褒められるという、親や教
師以外の人に認められる体
験も、子どもたちにとって
大きな自信になったと思
います。

市場に出荷する作物を収
穫したり、農家の人の話を聞いたり
して実際の農業を体験することは、
子どもたちの将来に大きな影響が
あったはず。これからも、こう
した体験を通じて、苦労や失敗を恐
れず、何にでも挑戦する子どもに
育ててほしいです。



たくさんの体験をした5年生の子どもたち

変わらない子どもの姿

「畑から掘ったばかりの大根って、こ
んなのなんだよ」

三泊四日の体験を終え帰宅した子ど
もたちは、それぞれの家庭で目を輝か
せながら四日間の出来事を振り返りま
した。わが子の思い出話に耳を傾け、
「自分も小さいころ、そんなことをし
たなあ」と昔を思い出した親たち。

宮守小の子どもたちの姿から「自然
の中で目いっぱい遊ぶことが大好き」
という子どもの本質は、いつの時代も
変わらないことを実感しました。ふる
さと子ども夢学校から、地域の大人た
ちとの触れ合いや大地のはぐくみ、仲

体験を通じて、食べ物
の大切さを感じてほしい

ふるさと子ども夢学校では、わ
たし家で4人の女の子を受け
入れました。子どもたちは、とて
も素直でまじめ。農作業ではお互
いに協力し合い、遊ぶときも必ず仲
間を大事にしている姿が見られました。

地元の子どもたちだから農作業も
慣れたものかと思いましたが、
案外そうでもない。遠野の自然や、
実際の農業に触れる体験は、遠野の
子どもたちにも必要だと感じました。

わたしの幼少時代は、米粒1つ、
卵1つでさえも、食べ物を大
事にしてきました。今の子
どもたちには、農作業体験
の中から食べ物の大切さ
を感じ取ってほしいと思
っています。

スーパーに行けば外国産
の作物が安価で売られてい
ますが、このジャガイモが
どうやってできているのか、
魚はどうやって育つのかを

実際に目にすることで、農家は皆作
物を大事に育てていることが理解
できるはず。苦労して収穫し、採
れ立ての野菜を口に。ふるさと
遠野で、こんなおいしい作物が
育っているんだと、子どもたちにも
誇りを持ってほしいと思います。



遠野ふるさと体験協議会会長
新田 勝見さん



閉村式の後、子どもたちと記念写真

はぐくまれる郷土愛

間とのきずななど、たくさん
の学び取った子どもたち。
「子どもは親の背中を見て育つ」と言
われるように、子どもたちの生活が
変わっているのは、大人たちの生活が
変わっていることにほかなりません。
「忙しい」を言い訳に家族や地域の
人たちのかわりを希薄にする環境を
作り上げているのは、わたしたち大
人自身なのかもしれません。

広い視点で物事を見れる
子に育ててほしい

帰ってきた娘が1番初めに言
ったのが「さみしい」という言葉
でした。受け入れていただいた
佐々木さん家族との生活がとても
印象に残ったようです。

わが家は農家ではないため、農
作業も貴重な体験になったよう
です。土から掘った大根を出荷用
にきれいに磨いたそうなんです
が、普段お店に並んでいる野菜
は、農家の人が汗を流して育て
ているものなんだと実感した
ようです。

宮守の酪農家に育ったわたしの
子ども時代は、家の中に居た
記憶がないくらい、野山を
駆け巡っては虫を捕まえたり、
川で魚釣りをしたりして遊んで
いました。当時は子どもであ
っても、家族の一員として家
の仕事をすることが当たり前
だったので、学校での出来事
を話すのはもっぱら牛舎の中。

今は食事は必ず家族みんなで
取り、子どもとの触れ合いの時
間を大切にしています。

いろんな体験や人との触れ合
いを通じて、「今まで知らなかつ
たこんなこともあるんだ」と
広い視点で物事を見れる子に
育ててほしいですね。



菅原真由さんの母
菅原 美佳さん



帰ってきた子どもたちを出迎える家族

特集「思い出せばいい」終わり